



メディカルバックグラウンド
医学分野: 腫瘍学

1 定義

悪液質とは病的な体重減少を表す。進行性腫瘍による劇的な体重減少は癌悪液質という。

2 有病率

進行性の腫瘍患者の80%は癌悪液質に冒されている可能性があり、その中の20-30%は悪液質で死亡する。

3 診断

悪液質と言えるのは病気により:

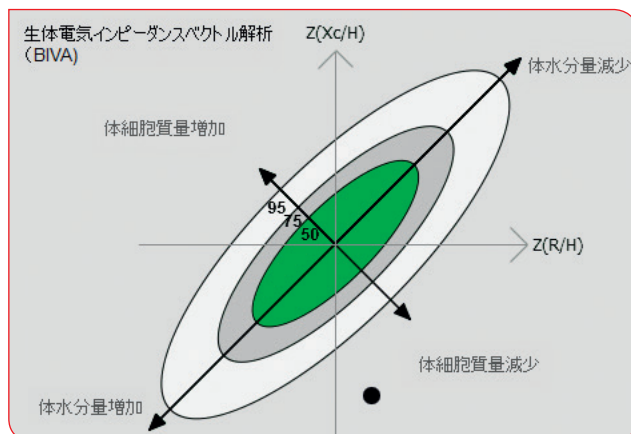
- 6ヶ月以内に5%以上の体重減少がある。
- BMIが 20.00 kg/m^2 未満になり、2%以上の体重減少がある。

4 治療

とても進んだ段階では症状を和らげるための治療しかない。専門家は悪液質になる前の段階で適した治療を開始することを推奨する。

5 seca mBCAが提供する利点

生体電気インピーダンススペクトル解析は悪液質の発見を助け、治療の過程においてその重症度をモニターすることを可能とする。細胞量が少ないエリアに患者の数値があれば悪液質を表している。



体組成チャートはサルコペニアの診断を可能とする。サルコペニアとは低除脂肪量もしくは低骨格筋量を意味する。

